



自衛隊千葉地方協力本部

自衛隊千葉地方協力本部 県内各地で陸海空自衛隊サマー・フレンドシップキャンペーン 市街地広報展開



奮闘する千葉地本の隊員
(募集課長、副本部長)



奮闘する千葉地本の隊員
(総務課長)



奮闘する千葉地本の隊員
(援護課長)



千葉県自衛隊家族会長と地本長
共同でポケットティッシュ配布



募集対象者と記念撮影

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 高橋秀典）は、7月21日（金）、県内各地で陸海空自衛隊サマー・フレンドシップキャンペーンに伴う市街地広報を実施した。

本市街地広報は、自衛官等の募集環境が少子化による募集対象者人口減少の影響によりますます厳しくなっている状況の中、陸海空自衛隊が一体となって採用広報活動を展開することが重要であるとの判断から陸海空自衛隊が一体となって展開するサマー・フレンドシップキャンペーンの一環で実施した。

千葉地方協力本部は、本部庁舎及び県内8か所の募集事務所近傍で協力団体のご支援をいただきながら市街地広報を実施し、「絆」（資料請求が容易な自衛官募集広告葉書）を同封したポケットティッシュ、サマー・フレンドシップキャンペーンのリーフレット及びシールを配布して、自衛隊への理解の促進を図るとともに、受験意欲の向上を図った。

特に、千葉地方協力本部近傍のJR西千葉駅北口ロータリーで実施した市街地広報においては、大学や高等学校の学生・生徒に対し、千葉県自衛隊家族会のご協力をいただくとともに、本部長自らが陣頭に立ち、地本各課隊員の隊力を結集して、用意した約700コのポケットティッシュを配布し広く自衛隊を広報することができた。

千葉地方協力本部は、これからも各関係協力団体及び地域の皆様のご理解ご協力のもと、地域と一体となった募集広報活動を、関係部隊と連携しつつ部員一丸となって推進していく。



実施後の記念撮影